

「国際ビジネス拠点化構想」 (概要版)

2012年2月

みやぎ復興を支援する民間有志研究会

はじめに

本研究会では、宮城県の震災復興計画の具体化に向けて、宮城県が構想している「国際ビジネス拠点化構想」をテーマとして、民間企業等の関係者がアイデアや知恵を出しあい、具体的なプロジェクト(事業)の内容や、業際的な事業遂行方法のあり方等を検討した。本提案は、その結果をとりまとめたものである。

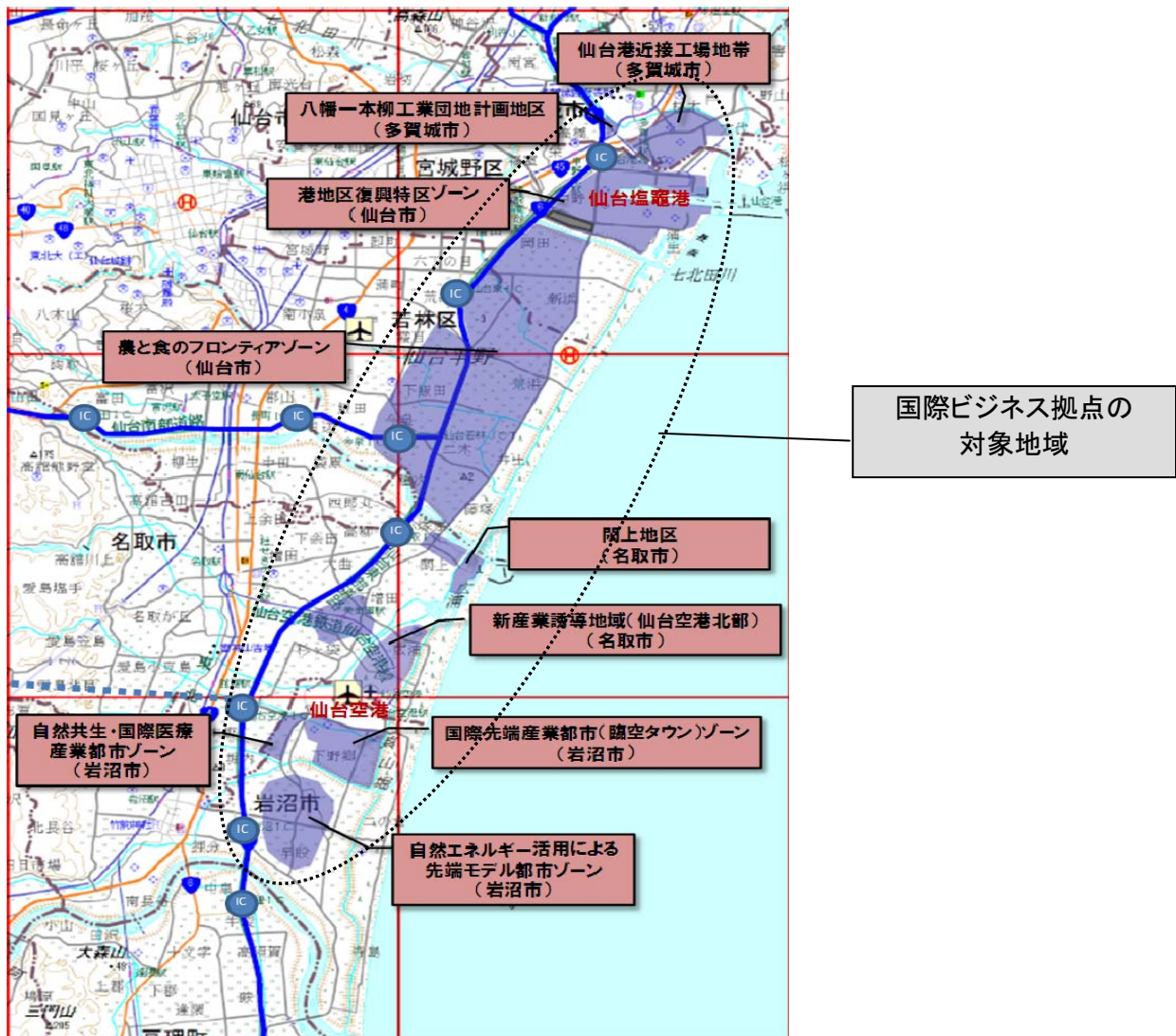
本提案が、今後の復興に向けた具体的な事業形成の一助になれば幸いである。

研究会構成員

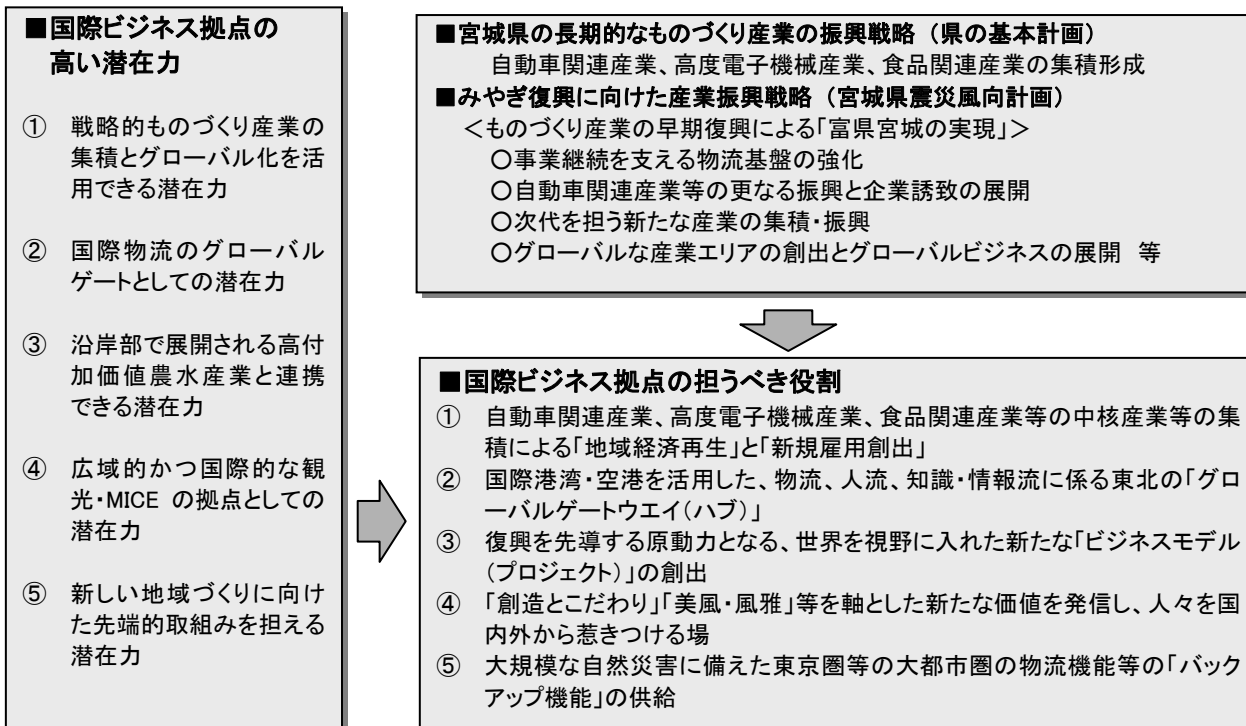
【メンバー】アイリスオーヤマ(株)、七十七銀行、新日本製鐵(株)、仙台商工会議所、東北電力(株)、日本アイ・ピー・エム(株)、(株)日本政策投資銀行、(社)日本貿易会、野村證券(株)

【オブザーバー】 宮城県、仙台市、名取市、多賀城市、岩沼市

【事務局】 (株)野村総合研究所



1. 国際ビジネス拠点の潜在力・役割と形成コンセプト



■国際ビジネス拠点の全体コンセプト

復興戦略産業・機能のグローバルゲートウエイ(国際ハブ)の形成

⇒復興に必要な戦略的産業や機能のグローバルな展開を推進するための、国際化対応リソース(物流、人材、情報、制度)と国際ネットワーク(航空・海上)を備えた戦略拠点を形成する

■国際ビジネス拠点のサブコンセプト

① 自動車産業の生産輸出支援拠点

⇒自動車産業(トヨタ)の東北への生産シフトに対応して、生産東北内外における一貫した効率的サプライチェーンの構築と、東北生産完成車を海外へ輸出するグローバル物流機能の形成などを旨とする拠点

② 高度電子機械産業の世界展開拠点

⇒復興に期待される自動車産業の集積、スマートコミュニティづくりや医療機能の高度化に対応して、自動車・エネルギー・医療等の分野の高度電子機械産業の研究開発・生産、国際物流機能等の集積を目指す拠点

③ 農水・食品産業の高付加価値国際化推進拠点

⇒国際競争力の高い一次産業の復興に向けて、6次産業化を通じた高付加価値農業や、水産資源管理と加工・流通を一貫させた高付加価値水産業等の育成を、ブランド創出と輸出促進等の視点から推進する拠点

④ 国際臨海空ロジスティクス拠点

⇒仙台港及び仙台空港の国際ネットワーク機能の高度化とともに、周辺に集積が期待される臨海産業・臨空産業の国際物流機能(グローバルロジスティクス機能)の高度化を推進する拠点

⑤ 国際観光ツーリズム・MICE 拠点

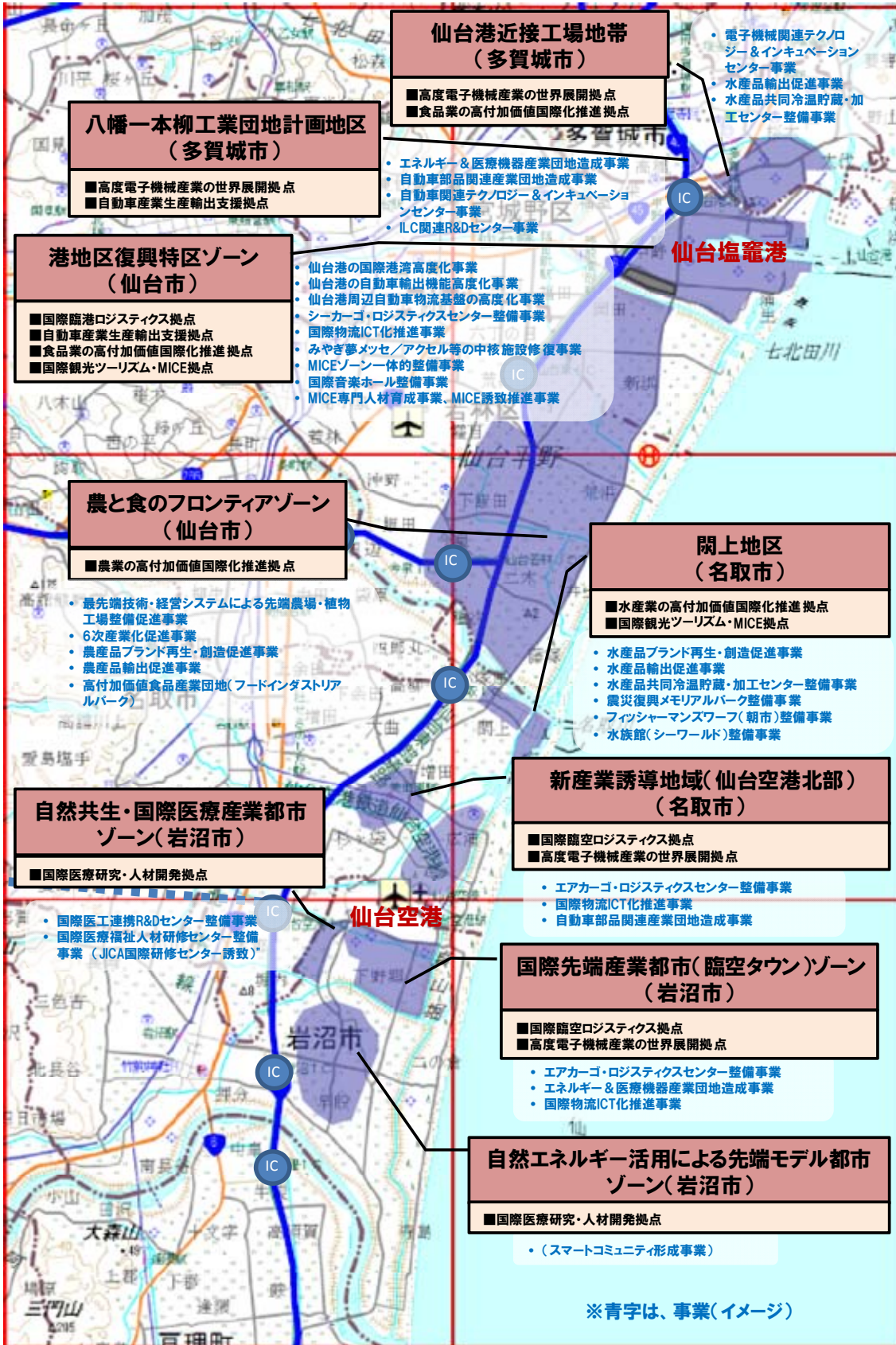
⇒インバウンド観光ツーリズムや MICE の展開に資する交通・施設インフラや、「創造とこだわり」「美風・風雅」等のソフト資源を活用して、国際観光ツーリズム及び MICE を推進する拠点

2. 国際ビジネス拠点の形成シナリオと事業展開イメージ

コンセプト	形成シナリオ		主な展開事業例
1. 自動車産業生産輸出支援拠点	東北内外における一貫した効率的サプライチェーンの構築	自動車部品供給産業の育成・集積の促進 (現地調達率向上: 20→80%へ)	<ul style="list-style-type: none"> ■自動車部品産業団地(モーター・インダストリアルパーク)造成事業 ■自動車関連産業テクノロジー&インキュベーションセンター事業 ■自動車関連技術人材の共同育成事業
		東北・愛知の海・陸長距離物流システムの再編・構築	<ul style="list-style-type: none"> ■長距離鉄道コンテナターミナル整備事業 (トヨタ・ロングパス・エクスプレスの新ターミナル設置)
		東北内部の域内物流システムの再編(鉄道・トラック網)	<ul style="list-style-type: none"> ■東北域内の陸上物流システムの高度化事業 (鉄道トラック共同一貫輸送システム等) ■東北域内の物流コスト低減化支援事業
	東北生産完成車を海外へ輸出するグローバル物流機能の形成	仙台港の自動車向け外内貿機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台港の自動車輸出機能高度化事業 (港湾の大型自動車輸送船利用への対応、耐災害型モータープール整備 等)
		仙台港周辺の自動車輸出物流機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台港周辺自動車物流基盤の高度化事業 (仙台港と生産拠点を結ぶ複合一貫輸送システムの再編 等)
2. 高度電子機械産業の世界展開拠点	新たな高度電子機械研究開発・生産機能の集積	カーエレクトロニクス関連産業の育成・集積促進	<ul style="list-style-type: none"> ■自動車部品産業団地(モーター・インダストリアルパーク)造成事業
		エネルギー・医療分野等の電子/精密機器産業の育成・集積促進	<ul style="list-style-type: none"> ■エネルギー&医療機器産業団地 (E&M インダストリアルパーク)造成事業 ■ILC 関連 R&D センター事業 ■電子機械関連テクノロジー&インキュベーションセンター事業
	高度電子機械関連の輸出入を促進するグローバル物流機能の形成	仙台空港の国際航空貨物路線の増強	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台空港の国際航空貨物基地化事業(国際貨物便の誘致等)
		仙台空港周辺の国際物流機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台空港エアカーゴ・ロジスティクスセンター整備事業
3. 農水・食品業の高付加価値国際化推進拠点	6次産業化を通じた高付加価値農業の育成	先端技術を活用した高付加価値農産品開発、生産の促進	<ul style="list-style-type: none"> ■最先端技術・経営システムによる先端農場・植物工場整備促進事業 ■6次産業化促進事業
		国内外における農産品のブランド再生・創造、販路開拓の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■農産品ブランド再生・創造促進事業 ■農産品輸出促進事業 (いちご・トマト等、農産品の香港・台湾・ロシア等への輸出促進 等)
	低価格輸入原材料を活用した高付加価値商品開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■低価格食品加工原料の加工・再輸出検討事業 ■高付加価値食品産業団地(フード・インダストリアルパーク)の形成事業 (外食・中食産業商品開発及び加工生産拠点) 	

コンセプト	形成シナリオ		主な展開事業例
	水産資源管理と加工・流通を一貫させた新たな高付加価値水産物の育成	「水産物集積拠点漁港」や「沿岸拠点漁港」と連携した高付加価値水産物の輸出促進	<ul style="list-style-type: none"> ■水産物ブランド再生・創造促進事業 ■水産物輸出促進事業 (さんま、カツオ等の鮮魚、水産加工食品の中国等への空輸、スマーター・フィッシュ事業<IBM>)
		漁業生産組合、漁業組織、企業などによる新たな高付加価値流通システムの整備	<ul style="list-style-type: none"> ■地場産品を活用した高付加価値水産加工品の開発 ■水産物共同冷温貯蔵・加工センター整備事業
4. 国際臨海空ロジスティクス拠点	仙台空港・仙台港を活用した臨空産業・臨海産業の国際物流機能の高度化	臨海産業のグローバルなロジスティクス機能の形成	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台港の国際港湾高度化事業 ■仙台港シーカーゴ・ロジスティクスセンター整備事業 ■国際物流 ICT 化推進事業
		臨空産業のグローバルなロジスティクス機能の形成	<ul style="list-style-type: none"> ■仙台空港の国際航空貨物基地化事業(国際貨物便の誘致等) ■仙台空港エアカーゴ・ロジスティクスセンター整備事業 ■国際物流 ICT 化推進事業
5. 国際観光ツーリズム・MICE拠点	国際観光ツーリズム拠点機能の強化	国際観光ツーリズム拠点施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■震災復興メモリアルパーク整備事業(複数箇所) ■フィッシャーマンズワーフ(朝市)整備事業 ■水族館(シーワールド)整備事業 ■国際医療ツーリズム拠点整備事業(受入医療機関支援、規制緩和含む)
		インバウンド誘客に向けた国際交通ネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ■海外航空ネットワーク強化事業 (定期・チャーター増便、LCC 誘致等) ■外航クルーズ客船の寄港誘致事業
	MICE 拠点としての機能強化	MICE 推進のための中核施設(ベニユー)の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■みやぎ夢メッセ/アクセル等の中核施設修復事業 ■メッセ、アクセル、周辺地区を含め MICE ゾーン一体的整備事業 ■国際音楽ホール整備事業
6. 国際医療研究・人材開発拠点	産学連携による国際的な医療機器開発及び医療福祉人材育成の推進	東北大学等との連携による医療機器等の国際的な研究開発機能及び生産機能の集積	<ul style="list-style-type: none"> ■国際医工連携 R&D センター整備事業
		医療・福祉・介護関連従事者の国際的人材育成機能の集積	<ul style="list-style-type: none"> ■国際医療・福祉人材研修センター整備事業 (JICA 国際研修センターの誘致 等)

3. 国際ビジネス拠点のゾーン別の産業・機能及び事業展開の方向（イメージ）



4. 国際ビジネス拠点形成のための基盤整備

(1) 仙台港の機能強化

- ①仙台港の国際物流機能の強化
- ②仙台港と鉄道との連携（Sea & Rail）強化
- ③仙台港と仙台空港との連携（Sea & Air）強化

(2) 仙台空港の拠点性強化

- ①仙台空港の国際航空路線（ネットワーク）の拡大
- ②ビジネスジェットの拠点空港化
- ③空港の経営改革
- ④仙台空港と東北横断自動車道（村田 JCT）を結ぶ高規格路線の整備

(3) 国際的な観光客回遊のためのネットワーク整備

- ①貞山運河を活用した水上アクセスルートの整備
- ②仙台空港～貞山運河・関上～松島～平泉を結ぶ広域観光ルート整備

(4) エネルギー安定供給の確保

- ①LNG などベースとなるエネルギー源の安定的確保供給
- ②再生可能エネルギーの導入促進

5. 国際ビジネス拠点形成の推進方策

(1) 「自由貿易地域（FTZ）」及び「自由経済地域（FEZ）」の導入

- ①自由貿易地域（FTZ：Free Trade Zone）の導入
⇒主に関税免除等による中継・輸出振興を目的とした制度
- ②自由経済地域（FEZ：Free Economic Zone）の導入
⇒主に税制・投資優遇による外国企業等の誘致を目的とした制度

(2) インセンティブ付与・規制緩和

- ①投資誘導
- ②経常コスト削減
- ③高付加価値サービス提供

6. 国際ビジネス拠点形成の体制

復興特区のもとで、空港・港湾を生かした国際ビジネス拠点の形成事業を強力的に推進するエリアマネジメント機関として「(仮称) 仙台ポートオーソリティ」を設立することを検討する。

7. 構想実現に向けた課題

- (1) 事業の推進体制の確立
- (2) 復興特区制度の活用
- (3) 空港・臨空地域等活性化プロジェクト等への PPP スキームの活用

以上